



## 【戦評シート】

平成 16 年 5 月 3 日 ( 月 )	協会名 : 能代市 バスケットボール協会
場 所 : 能代市総合体育館	記入者 : 大山 正道
チームA 市立船橋高校      84	チームB 埼玉県選抜      87

スターター	チームA : #5 吉本, #6 中村, #7 福田, #9 西薨, #10 鈴木
	チームB : #4 山田, #5 高橋, #6 富田, #13 佐藤潤, #14 鹿野
ディフェンス (試合開始時)	チームA : <input type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン (                      ) <input type="checkbox"/> その他 (                      )
	チームB : <input type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン (                      ) <input type="checkbox"/> その他 (                      )

第1Qは市立船橋、埼玉県選抜ともにマンツーマンディフェンスでスタート。埼玉県選抜は、#6富田のジャンプシュートや、リバウンドシュートで得点する。これに対し、市立船橋は#9西薨や#5中村の速攻などで反撃し、残り5分で9-9の同点となる。ここから一步脱出したのが埼玉県選抜。#4山田の3Pなどで残り2分には21-11と10点リードする。しかし、市立船橋も#7福田の3Pや#9西薨の速攻などで得点し、結局21-19の埼玉県選抜の2点リードで第1Qは終了する。

第2Q、立ち上がりから埼玉県選抜は#13佐藤(潤)のジャンプシュートや#14鹿野のゴール下などで6連続得点をし、市立船橋はたまたずタイムアウトを取る。ここから市立船橋は#6中村や#7福田の3Pなどで反撃を開始、埼玉県選抜も#5高橋のゴール下で対抗する。残り2分を切ったところで市立船橋は一時逆転し流れをつかむかに見えたが、埼玉県選抜も粘り、43-42の埼玉県選抜1点リードで前半が終了する。

第3Qは、一進一退の攻防が続く。市立船橋は残り8分と5分のところで同点に追いつくが、埼玉県選抜も踏んばり、決してリードを許さない。しかし残り2:38に市立船橋#5中村の3Pで59-58とついに逆転する。すかさず埼玉県選抜も#4山田の3Pで逆転し返すが、結局65-65の同点で第3Qは終了する。

第4Qもお互い一步も譲らない展開が続く。市立船橋が#6中村の速攻で一歩リードしたかと思えば、埼玉県選抜も#13佐藤(潤)の3Pですかさず逆転する。さらに#10町田や#8佐藤(基)などの3Pで83-76とし、たまたず市立船橋は残り3:41のところでタイムアウトを取る。ここから市立船橋の反撃がスタートする。#7福田や#5吉本の得点などで残り1分には84-85と1点差まで詰め寄る。しかし、ここでターンオーバーからの速攻を埼玉県選抜に許し、結局87-84で埼玉県選抜が3点リードで勝利した。最後まで勝負の行方の分からない好ゲームであった。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。